

「水資源に関するアンケート」実施報告

土地・資源室が実施しました、「水資源に関するアンケート」につきまして、918名の方からご回答いただきありがとうございました。

アンケート結果について下記のとおりまとめましたので報告します。

(1) アンケート実施期間

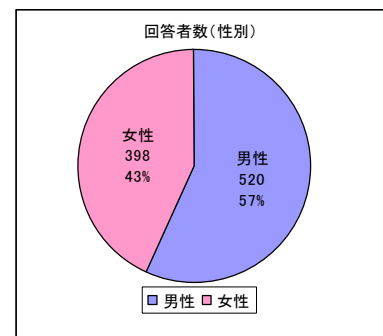
平成24年1月20日(金)～1月30日(月)

(2) アンケート回収状況

対象者数 1,588名

回答者数 918名

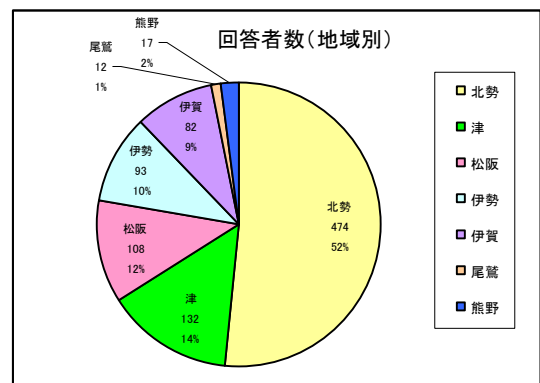
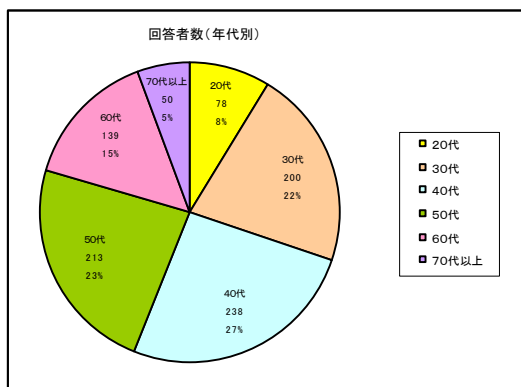
回答率 57.8%



(3) 回答者属性

【性別】	男性	女性	計
回答者数	520	398	918
構成比	56.6%	43.4%	100.0%

【年代別】		20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
回答者数	男性	39	81	136	121	104	39	520
	女性	39	119	102	92	35	11	398
	小計	78	200	238	213	139	50	918
構成比		8.5%	21.8%	25.9%	23.2%	15.1%	5.4%	100.0%



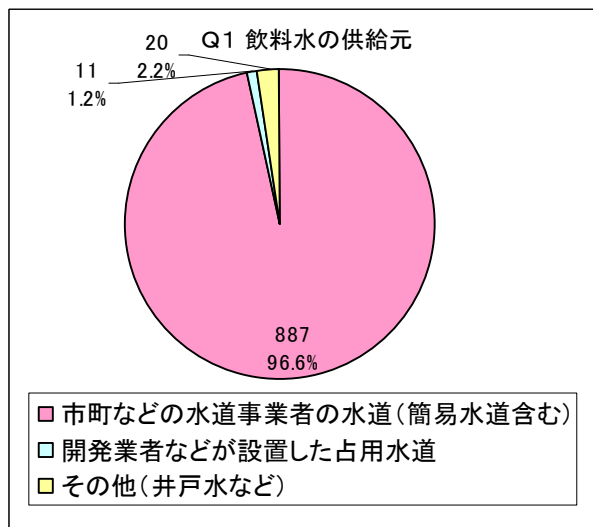
【地域別】	北勢	津	松阪	伊勢	伊賀	尾鷲	熊野	計
回答者数	474	132	108	93	82	12	17	918
構成比	51.6%	14.4%	11.8%	10.1%	8.9%	1.3%	1.9%	100.0%

(4) アンケート集計結果

Q 1. 飲料水の供給元

「ご家庭でお使いの飲料水はどれですか？」

飲料水の供給元としては、水道・簡易水道の方が、96.6%と三重県内における、水道・簡易水道の普及率99.0%(H21年度)より少し下回っています。

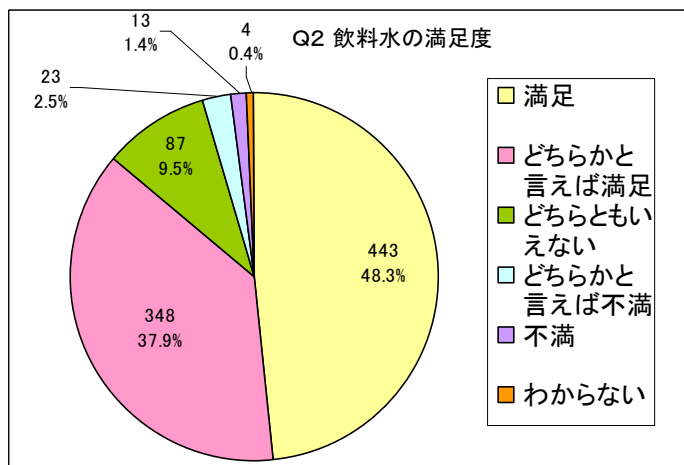


Q 2. 飲料水の満足度

「その飲料水は、安定的に供給され、安心して使えますか？(満足度としてお答えください)」

〈満足〉・〈どちらかと言えば満足〉との回答が、86.2%でした。

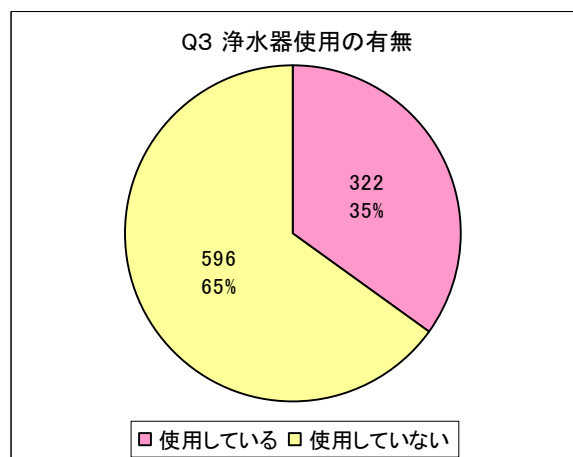
〈不満〉・〈どちらかと言えば不満〉・〈どちらともいえない〉・〈わからない〉との回答が、13.8%でした。



Q 3. 浄水器使用の有無

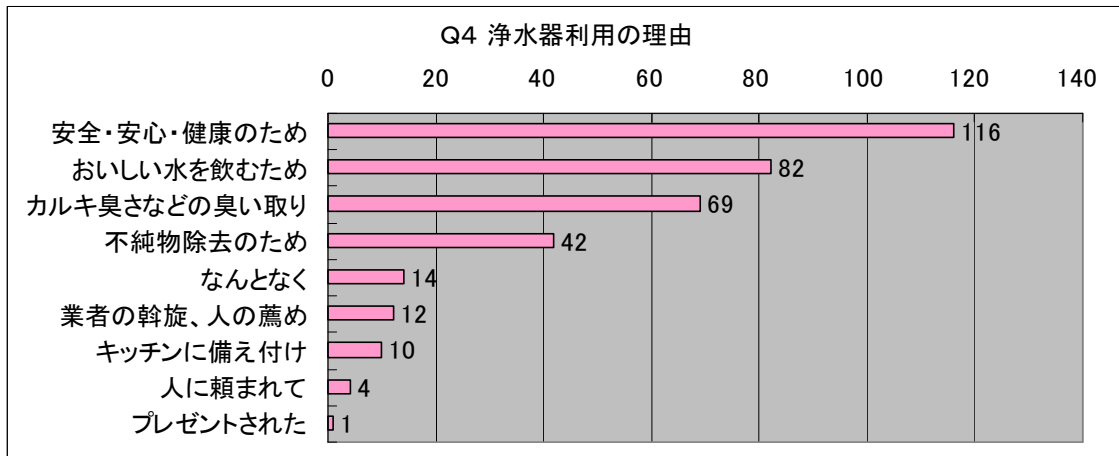
「ご家庭では、飲料水用に浄水器を使われていますか？」

浄水器の使用については、35%の方から回答がありました。その使用理由をQ4でお聞きしました。



Q 4. 浄水器使用の理由

「浄水器を使用されているのはどういった理由からですか？」(複数回答あり)



飲料水用に浄水器を使われている理由は、毎日使用して口にする水であるから、不純物（錆、濁りなど）や、臭い（カルキなど）を除去し、安全な水にし、安心して服用し、健康のために使用しているという方が半数以上を占めました。

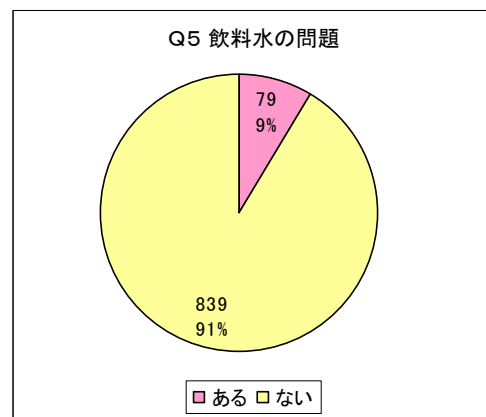
また、アレルギーやアトピーのため、水道水をそのまま使えないというお宅からの回答もありました。

他には、コーヒーやお茶、料理などをよりおいしく食するために使用されている方も多くみえることがわかりました。

Q 5. 飲料水の問題などの有無

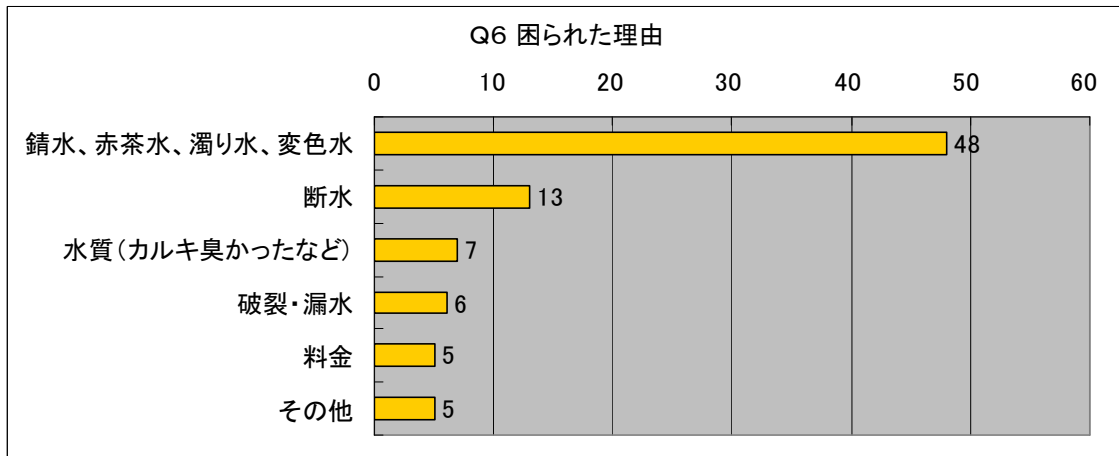
「過去5年間（5年未満のご使用の方はその期間内）に、お使いの飲料水で、水道事業者の原因により困られたことはありましたか？」

回答者のうち約1割の方から、あるとの回答がありました。Q 6でその理由をお聞きしました。



Q 6. 問題の理由

「どういふことで困りましたか？」（複数回答あり）

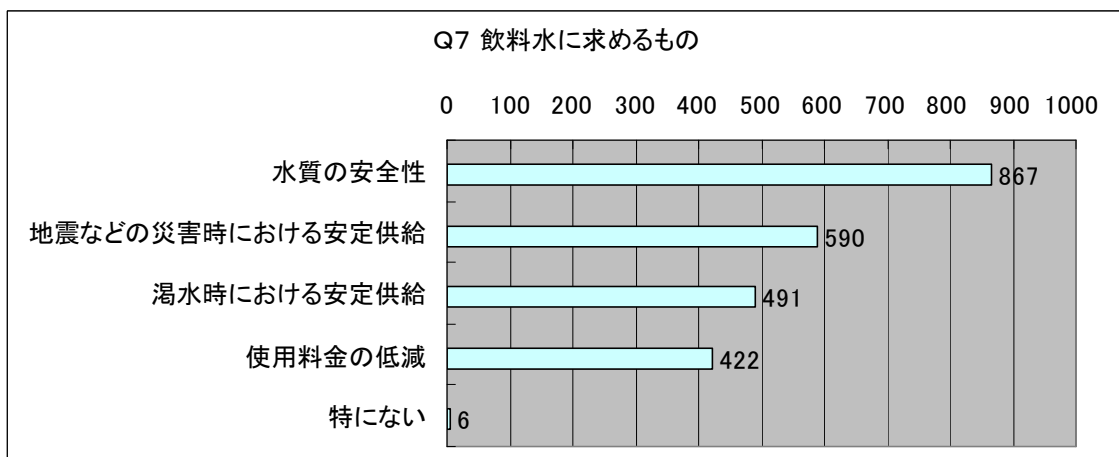


困られた理由では、水道管の工事に起因するものや、水道管の老朽化に起因するもので、水道水が錆色、赤茶色、白色など変色したり、濁ったりして、使えなくなった、あるいは、使えるようになるまで時間を要し、その間使用できなかったというものが最も多かったですが、工事中の断水や、水道管の破裂、漏水で困られたという方もみえました。

また、水質で困ったとの回答では、塩素などの臭いで困ったと回答された方が多数でした。

その他では、水圧が安定しない、水圧が低い等でお困りとの回答をいただきました。

Q 7. 飲料水に求めるもの（複数選択可）



飲料水に求めるものとして、項目を選択していただきました。最も多かったのは、94%の方が選択された「水質の安全性」で、「災害時の安定供給」、「渇水時の安定供給」、「使用料金の低減」の順でした。

(5) Q2～Q7のアンケート集計結果を受けて

今回のアンケート調査により、毎日使用していただく飲料水に対して、県民の方々が一番求められていることが、飲料水の安全性であることを改めて確認いたしました。

また、よりおいしい飲料水を求められている方も多くみえることも把握できました。

三重県では、今後も、より安全な飲料水を、より安定的に供給し、県民の皆様の飲料水に対する満足度を高めるよう、関係機関と連携して努めてまいります。